

英語の秘密保持契約書 (NDA) の “落とし穴” への対応と交渉上の留意点 ～常に進化するNDAと戦略的対応【演習形式で】を学ぶ～

まきの かすお
講師 牧野和夫 氏

芝 綜 合 法 律 事 務 所
弁 護 士 ・ 弁 理 士 ・ 米 国 弁 護 士

日時 平成30年10月15日(月) 午後1時30分～午後4時30分

日頃、見慣れたNDAですが、実は多くの“落とし穴”があります。またNDAは万能ではなく、その法的効力には限界があります。これらを正確に押さえた上で有利なNDAの締結と営業秘密の管理を行うべきです。また最近では、外国企業と英文のNDAを締結するケースが増えています。本講座では、NDAの基本的な理解を押さえた上で、つぎに、NDA神話の崩壊～NDAの“落とし穴”や限界と対応を検討します。英文契約書の基本的な考え方や基本的な言い回しについて説明して初学者にも分かりやすい解説をします。NDAの一般的なサンプル書式を説明し、主要条項のポイント、交渉の留意点を押さえます。

法務・知財部門、事業部などを始め、経営者や管理職の方々も知っておくべき内容をカバーします。

1. NDA (Non-Disclosure Agreement) や CA (Confidentiality Agreement) の基本的な理解

- (1) なぜNDAを締結する必要があるのか～営業秘密の保護
- (2) NDAの形態 ①覚書とセット、②単独、取引契約書へ一般条項として
- (3) Unilateral (One Way) と Bilateral (Mutual) のいずれの書式を使うべきか？
 - ・外資の日本法人とNDAを締結する場合に3社契約にすべきか？
 - ・秘密保持義務の例外開示相手として処理すべきか？
- (4) どの種類の秘密情報がどちらから他方へ開示されるのか-まず質と量を評価せよ。
- (5) 自社が秘密情報の開示と受領でどのような立ち位置になるか判断した上でNDAの交渉方針を決める。
- (6) 英文NDAは常に進化(変化)しており、頻繁に新しい条項が登場してくる。

2. NDA神話の崩壊～NDAの“落とし穴”や限界と対応

なぜNDAは万能ではないのか？

3. 英文契約書の基本的な考え方や基本的な言い回しについて

- (1) 基本的な構成
- (2) 英文契約書の考え方(日本語の契約書との違い)
- (3) (NDAのサンプルから)重要な基本表現・言い回しのポイント
- (4) 一般条項を理解しよう
準拠法、紛争解決条項(裁判管轄、仲裁合意)、完全合意、分離可能性、譲渡禁止条項など

4. 英語NDAの一般的な書式(サンプル雛形)を見てみよう

- (1) 秘密保持義務の存続期間が終了すれば秘密保持義務を完全に失効させてよいか
- (2) 開示情報の正確性の保証条項
- (3) Non-Solicitation(引き抜き禁止)条項
- (4) Residuals(残留記憶)条項への実務対応
- (5) Feed Back条項への実務対応
- (6) NDA違反に関する救済手段

5. 【演習・シミュレーション】

- ・取引の相手方から送られてきた日本語NDAについて、対案(カウンタープロポーザル)を検討してみましょう。
- ・最後に英文NDAで演習してみよう。
- ・NDAレビューのためのチェックリスト

6. NDAから拘束力を持つ覚書(実現可能性検討覚書を含む)や取引契約書へどのタイミングで移行すべきか？

【提供図書:講師著『初めての人のための英文契約書の実務』(中央経済社 税込2,808円)をテキストとして使います。同書をお持ちで当日持参される方は、セミナー代金より2,200円割引いたします。】

【講師紹介】

1981年早稲田大学法学部卒。1989年GM Institute 修了、1991年ジョージタウン大学ロースクール法学修士号、2013年ハーバード・ロースクール交渉戦略プログラム修了。いすゞ自動車株式会社法務部課長、アップルコンピュータ(株)法務部長、早稲田大学大学院講師、東京理科大学大学院客員教授、尚美学園大学院客員教授を経て、現在、英国国立ウェールズ大学大学院(ビジネススクール)教授、関西学院大学法学部・商学部講師、明治学院大学法学部講師、国士舘大学大学院講師、企業法務協会理事など。主な著書に「英文契約書の基礎と実務」DHC、「やさしくわかる英文契約書」日本実業出版社、「国際取引法と契約実務(3訂版)」(共著)、「初めての人のための契約書の実務」、以上中央経済社、「契約書が楽しく読めるようになる『英文契約書の基本表現』」日本加除出版、ほか現在まで著書は66冊を数える。 ※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 経営調査研究会
■後援 金融財務研究会
https://www.kinyu.co.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/keichoken>
Twitter: <https://twitter.com/#!/keichoken>
Blog: <https://kinyu.co.jp/blog/>



開催日

平成30年10月15日(月)
13:30~16:30

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8
TEL 03-5651-2030
地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅
6番出口より徒歩1分
(開場は開演の30分前です。)

参加費

1名につき36,700円
(消費税、参考資料を含む)
1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき31,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。又、書籍ご持参の方は、2,200円引きとなります。
(店頭販売価格とは異なります)

申込先

経営調査研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル
TEL 03-5651-2033 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄からもお申しいただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致しませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日ご参加になれなかった場合、当社および金融財務研究会主催の他のセミナーに無料でご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお問い合わせいたします。)ご記入いただきました個人情報、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催されるセミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)経営調査研究会

三菱UFJ銀行 八重洲通支店 0602180 三井住友銀行 東京中央支店 3207281
みずほ銀行 京橋支店 1813877 三菱UFJ信託銀行 日本橋支店 1979947

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

英語の秘密保持契約書(NDA)の
“落とし穴”への対応と交渉上の留意点
10/15

◆参加申込書◆

FAX 03-5695-8005

平成30年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい <input type="checkbox"/> 当日受け取る <input type="checkbox"/> 持参する (書籍をお持ちで持参される方は、 セミナー代金より2,200円割引致します)	会社名	TEL		
		FAX		
	E-Mail			
	所在地	〒		
	参加者ご氏名	部課名		
	"	"		
"	"			
"	"			
書類送付先	ご担当者	部課名		
(同上の場合記入不要)	TEL	FAX		

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。